



# たんぽぽ

かわさき生活クラブ生活協同組合理事会  
発行責任・佐野めぐみ/編集責任・機関紙編集委員会  
問合せ:kawasaki.seikatsu.club@gmail.com

## 特集

# わたしの暮らしの中のSDGs

みなさんが所属しているコモンズ・デポーはこんなに  
すてき！！座談会から見えてきたことは？

### CONTENTS

- 1-3. 特集 私の暮らしの中のSDGs  
佐野理事長の4年間振り返り
4. 専門委員会活動  
私たち組合員のパートナーW.Co
6. StepUp 点検報告/理事会報告
7. レポート
8. インフォメーション

生活クラブには配送の8つのコモンズと、店舗型の3つのデポーがあります。

それぞれの組織を担当している5人の理事と佐野理事長が集まり、「私の中の生活クラブ～地域で印象的だったこと&これからの目標」をテーマに座談会を行ないました。自分が担当しているコモンズ・デポーのを中心、これからのかわさきについて語り合いました。

## 私の担当したエリアの特徴は・・・こんなまちです！

2つの配達センター(高津と矢向)からの配送があるエリアです。南部エリアは、平和や人権学習も盛んです。  
高木孝代(かわさきコモンズ・幸コモンズ・中原コモンズ)

男女ともご長寿の宮前区。健康への意識も高いのは、起伏に富んだ地形のせいかもしれません。  
河野里美(宮前コモンズ・宮前デポー)

自然に恵まれ福祉施設も多く人にやさしい。明治大学には登戸研究所資料館があります。  
市川礼子(たまコモンズ・のほりデポー)

るーむら麻生がオープンしました。地域福祉の充実、暮らしの変化のワクワク感があります。下妻理智  
(あさお東コモンズ・あさお西コモンズ)

まちづくり活動が活発な高津区です。橘公園での仲間づくり企画はおなじみになってきました。  
福本良子(高津コモンズ・たかつデポー)

サステイナブルなひと、

## 生活クラブ × ローカルSDGs

「第一次生活クラブ2030行動宣言」には8つの重要目標があります。消費材、環境・エネルギー、福祉・たすけあいに関する分野、非戦と平和、8つめの目標は、組合員活動についてまとめた「情報開示と自主管理を基本とし、自ら考え、決め、実行します」となっています。そのどれもが、日々の選択や一歩踏み出すことで達成に近づく目標です。『私たちの暮らしの中の生活クラブ』はSDGsにつながっていることに気づくことでしょう。コモンズ・デポーの活動の中のSDGsもぜひ見つけてください。



KAWASAKI  
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

かわさき生活クラブ生協は川崎市のSDGsゴールドパートナーに認証されました。「誰一人取り残さない」持続可能な未来をめざして、川崎市と一緒にSDGsを推進します。

← 第一次生活クラブ2030 行動宣言はこちらから。8つの重要目標をぜひ確認してみてくださいね。

# 担当エリアの一年を振り返って

## 担当した組織で印象的だったことは？



高木孝代

南部（中原・幸・かわさき）はコモンズが連携して活動が広がりました。ワーカーズも加わり、パートナーシップ協約書を見直して、地域を一緒に作る仲間だったことが確認できて、すごく成長した一年でした。



河野里美

宮前は人とのつながりを大事にしたい人が多かったですね。共済たすけあい委員会が強くて、今年一年は共済が充実していました。性教育講座は、生活クラブの講座として新たな仕掛けを行ない、人も集まりました。宮前平は委員長が2人目出産、ワンオペ子育てには地域が必要、自分の経験から「ままのわ」というコミュニティをつくり、たすけあいの輪がひろがりました



下妻理智

今年度は、好きなことをやろう〜と「藤原ひろのぶさんの講演会」だけと言っていましたが、毎月いろいろな企画を立案して活動してきました。「あさお夏のしゅうかい」という北部エリアで大イベントを企画しましたが、緊急事態宣言が発出され中止にせざるを得ませんでした。本当に残念でしたが、結束力は強くなりました。



市川礼子

たまコモンズは、ベテラン組合員が運営委員になったり、人を呼ぶのが得意な組合員は、子育てくらぶからつながり、運営委員が増えたということもありました。「みんなに何かを届けたい」という、人にあげたい気持ちがあふれている、「学びたい」という気持ちが見えました。運営委員会の体制ができたことで、2022年度は運営費の値下げを考えるために組合員討議をしていきます。専門委員会もできそうです。



福本良子

たかつデポーは、単なるスーパーではない、まちを幸せにする・笑顔にする拠点を体現できました。運営委員メンバーを始め様々な人の応援がありました。フードバンクチームの活動の大きな成果です。

高津コモンズは、2022年度のテーマ「お得」を合言葉に、高津コモンズに関われば関わるほど「お得」という前向きな活動を進めています。職員とのコラボで地域に仲間を作ることを楽しんだり、とても元気です。高津区はコモンズ大会もデポー大会も盛り上がりました。

## これからの組織に期待することは？

河野)宮前は、デポーの「ままのわ」がアソシエーションになり、道具として「こんなのもあるよ」と紹介していきたい。組合員の興味関心が地域へ広がっていきけることや、「生活クラブステーション」の実施に向けて、夢を描いて活動していけるような気がします。

高木)すごく盛り上がっていることを実感しています。中原の2022年のテーマは「であいの木」。テーマにちなんで、大会の時に二本の木の間に、いろいろな人が集まる様子を描いた模造紙を貼り出しました。来た人に「好きな消費材」「環境」「やりたいこと」を書いた付箋を貼ってもらう参加型の展示を行っていました。

幸は元気があって、おおぜいの人が集まっている。サークル活動や、W.Coとの連携もいいなあと思います。運営委員長の呼びかけに応じて、2022年のテーマ「会おう。伝えよう。一緒に作ることは面白い！」全員で唱和したのが、すごく良かったです。かわさきも、新たな人が出てきていて、活動の広がりがとっても楽しみです。

下妻)北部エリアは4月に「るーむら麻生」がオープンするので、勢いがあります。組合員スペースを活用するための楽しい妄想が広がっています。屋上には太陽光発電システムがあり、組合員はじめ、協力いただいた方たちの寄付でできたことはいずれのことです。地域の福祉拠点、居場所になり、組合員活動の展開も楽しみです。



佐野めぐみ  
(理事長)

組織委員会でW.Coこもれびの神谷さんの話がありましたね。介護保険制度前からセンターの跡の場所を使っていたから、日本で初めてのデイサービスを始めた話から今までの話をしてもらえて、運営委員長にも理解がすすみましたね。

市川)のぼりとデポーは、やりたいことがある組合員や、手仕事得意な組合員がいるので、一緒に活動する仲間が増えるといいなあと思っています。拠点があるし、たまと組んでエリアで動くこともできる。のぼりとは、8月リニューアルに向けて勢いを期待したいです。行って楽しい！買って会って話してうれしい！そんなデポーがいいですね。

福本)たかつデポーは、フードバンクチームの活動の他にもたくさんの活動があります。FEC 全ての専門委員長が立っていて、W も組合員が見える活動になっています。デポー大会に向けて、自らフロアで声をかけて人集めをしてくれた組合員もいました。委員からワーカーズへつながったりなど、色々な活動が楽しく映って、生活クラブの理解・共感がひろがっていることを実感しています。

## 座談会を終えて

コモンズ・デポーの担当理事が集まり、一年間の活動を振り返ったり、今と未来のことを語り合ったり、とても有意義な時間になりました。コロナ禍で思うように進められないことも多かったことは否めませんが、前向きに考え、進んでいこうというコモンズ・デポーの息吹を感じることができました♪

## 佐野理事長、お疲れさまでした

2期4年の任期を終えて、佐野めぐみ理事長が6月3日の総代会で退任です。思い出話を伺いました。

### この4年間で思い出・印象に残っていることは？

たくさんの生産者、おおくの地域活動や行政の方々との出会い、色々なチャレンジや活動を共にできたことですね。かわさき生活クラブの名前と、活動への共感をよりひろげられたことは嬉しいです。地域での知り合いが増えました。市長ともすっかり顔なじみになりました。

以前カタログに掲載された写真です。👉  
文活くん2歳と



### こころがけてきたことは？

「出会いとつながりを大切に、コーディネート活動」ところがけてきました。

### 生活クラブと子育てについて

添加物アレルギーがある長男のために、安心して飲ませることができる牛乳が欲しくて加入。牛乳を飲み続けられるように、おおぜいの人に伝える活動を通して知り合った組合員の方々に一緒に子育てしてもらいました。子どもたちも、幼馴染のような友達がたくさんでき、私自身も多世代の友人がおおぜいできました。

### これからの組合員活動へ何か一言

日々の暮らしの中で、生活クラブのファンを増やす活動を楽しんでほしいです。一人でも多くのひとに、生活クラブのある暮らしが社会をよりよくできることを実感してほしいです。

### 佐野さんの好きな消費材、ベスト3

まずは **米** 我が家は毎月 40kg 食べてます（以前よりは減ってますが……それでもまだ 40kg(^-^-)）

次に **牛乳** 加入のきっかけの材。これが無いと、我が家の元気が半減します。

忘れちゃいけない **万能つゆ!** 開発者です(^-^-)

生産者と調査研究から、利用結集活動まで一緒に苦労した甲斐あり人気の材になっていて嬉しいです。



👉 2020年度の東日本大震災復興支援まつり 高津センター会場での親子ツーショット

### 一緒に写真に写っている

文活くん(高校3年生)に聞いてみました。

Q1.生活クラブの活動をしているお母さんを見て、どんな風に感じていますか？

➤ 社会的にみて尊敬しています。

Q2.お母さんが生活クラブ活動をしている中で、自分自身に何か影響はありましたか？

➤ 視察や研修などで、色々な場所に連れてってもらったおかげで、コミュニケーション能力と第三者目線で見るできるようになりました。

Q3.かわさき若者会議に参加された理由は？

➤ 紹介されて面白そうだったからです。

Q4.参加してみて、どのように感じていますか？

➤ 高校にいただけでは出会えない価値観の人達に出会えたことです。

小さい頃から見えたお母さんの活動は、息子さんにしっかり受け継がれているのが分かりました♪

## 生産者を身近に感じ、消費材の魅力を実感しよう！

るーむら麻生で様々な食と出会いませんか！ W.Co あいあいでは、年中無休で生活クラブの消費材を使った食事の配食サービスを行っています。消費材など、確かな素材を使った手作りのお弁当が評判です。食シゴト部の部活動では楽しい仲間との出会い、組合員と麻生区の農家と連携した収穫体験や、地域の農家や(社福)はぐるまの会の野菜市の定期開催も計画しています。

生産者を知ると応援したくなるのは消費材も同じ！かわさき消費委員会では、生産者と対話する機会を増やしています。全3回の「消費材まるわかり講座」では、5月に米澤製油と生産者交流会を開催、6月～7月に国産ブレンドなたね油の「消費材Step Up点検」を行います。2月に実施した「鶏卵10個パック」の消費材Step Up点検の報告（本誌に掲載）も合わせてお読みください。初めての方が参加しやすいよう、生産者交流会や市場調査の報告も行います。

生産者とともに消費材をつくっていることを実感できる生活クラブならではの活動です。

## 消費材Step Up点検(オンライン開催)

## 国産ブレンドなたね油(600ml)

- 消費材StepUp点検事前準備学習会 6/14(火)
- 消費材StepUp点検 7/14(木)

生産者とオンラインで接続します。高津センターでの参加も可能です。製造に関わる企業秘密も特別に聞けちゃうかも?! (6/7×切)



申込みはこちら↑

## 国産ブレンドなたね油

遺伝子組み換えでないなたねが原料。溶剤などの化学合成製品を使わず、搾油・精製を行っています。

## 共済たすけあい委員会

## るーむら麻生で展開するこれからの地域づくりとたすけあい

2022年4月、るーむら麻生がオープンしました。上野千鶴子さんが3ユニット共育フォーラムの中でお話くださった、「これからの地域にほしいもの6つ（①配食サービス ②在宅認知症高齢者の見守りネットワーク ③成年後見 ④移動支援 ⑤社会参加 ⑥市民参加の促進）」の機能があることが自慢です。

共済たすけあい委員会は、組合員同士のたすけあいをひろげていくためにエコロ共済、ハグくみ、福祉たすけあい基金の加入推進を中心に話し合いをしていますが、地域福祉を知ること、自分事として受け止めながら、いずれは誰もが高齢者になることや、諸々のサポートが必要になることも意識して考え合う活動を目指しています。

「ここに来ればわかる～むら！」は合言葉。

介護保険だけでは支えられないとき、地域力でカバーできることもあります。伝統的な資源としては、ご近所、自治会、婦人会などですが、新たな資源としては、自分たちでできる 助け合うしくみ、それは誰かのため

にもなり、自分のためにもなる、みんなのためのものだと考えます。るーむら麻生には、地域の方たちとコミュニティーを築ける場所があります。1階にはコミュニティスペースが、3階には広い組合員スペースがあります。地域の人たちと一緒に「居場所わいわい」で楽しんだり、大好評だった防災講座をもう一回開催することも、気楽におしゃべり会を開いたり、楽しみは無限大です。



♪1階のコミュニティスペースで本の花束会を行いました。快適な居場所です。

## 生活クラブるーむら麻生太陽光発電所ができました！

るーむら麻生の屋根に自家消費型太陽光発電パネル設置と、緊急時対応のための蓄電池と発電システムが設置され、温室効果ガス削減に寄与する拠点になりました。環境にやさしい電気をつくり、つかうことでCO<sub>2</sub>排出量を削減できます。

太陽光発電での年間発電量は1万5000KWh。施設全体の電気使用量の40%を占め、年間で約40万円の電気料金が節約できます。太陽光発電で作られ、施設で使い切れなかった電気を蓄電池にためることでエネルギー効率が高まります。また、蓄電池にためた電気は、停電時でも時間に関係なく使うことができ、災害時などに非常用電源として使用することができる安心を確保します。災害時には地域の方にも開放して地域貢献にもつながります。

電気が足りなくなった場合には「生活クラブでんき」※と電力供給契約をしているので自家発電で賄えない分を補います。そのため、自然エネルギーの使用率が非常に高く、環境に優しい施設が実現できます。自然エネルギー100%、CO<sub>2</sub>排出0も夢ではありません。

発電状況は、るーむら麻生に、リアルタイムで発電状況を確認できる液晶モニターを設置するので、発電量、電気の使用状況が確認できます。

おおぜいの組合員や生活クラブ関連団体、関係者の寄付のおかげで、太陽光発電所が完成しました。発電した電気をるーむら麻生でつかう自家消費型の発電システムは、災害時や緊急時にも事業継続ができるよう、蓄電池および緊急時発電設備（LG ガス発電）も導入。FEC 自給圏を実現します。

※生活クラブでんきは、再生可能エネルギー(化石燃料や原発に頼らず、エネルギーの原料を国内で作る自然由来(太陽光、風力・地熱・中小水力・バイオマスといった温室効果ガスを排出しないエネルギー)が6割、100%再生可能エネルギーを目指しています。



生活クラブエナジーのページはこちらから新規申込みもできます

## 私たち組合員のパートナー W.Co

ワーカーズ・コレクティブ

子どもが小さいので、子育てと両立しながら働きたいと思っていました。

そんな中お買い物に行く度に明るい挨拶やおすすめ消費材を呼びかける声がこだまし、消費材の前で悩んでいると美味しいレシピを教えてくれる、大好きな宮前平デポのワーカーズ募集の張り紙を見つけたのが働くきっかけです。

子育て中で、急な休みが必要なこともあります。メンバーが子育ての先輩なこともあり、理解してくれ、生活クラブの助け合いの精神を感じることができます。

毎日たくさんの消費材を扱うので、覚えることがたくさんありビックリもしましたが、その分できることが増えたり、消費材のことを幅広く知れて詳しくなれることはとても楽しいです。それに失敗しても、大丈夫！なんとかなるよ！とフォローしてくれる仲間がいてあたたかいです。そんなワーカーズや組合員の方と作るデポに働く仲間がもっと増えたらいいなと思います。

W.Co デポット 宮前平ランチ  
中山 明菜さん



W.Co デポット  
主な事業は、生活クラブの店舗業務全般です。一緒に働いてみたい方は ☎045-472-0530



働きたいなと思ったら毎月15日は行こう！  
W.Co デー開催中！  
こちらのフォームから一括で川崎市周辺の複数のW.Coにご連絡いただけます👉





THE GLOBAL GOALS

消費材を通じて  
暮らしやすい社会  
を目指します！

# 「鶏卵10個パック」

開催日：2月25日

## オンライン Step Up点検を行いました

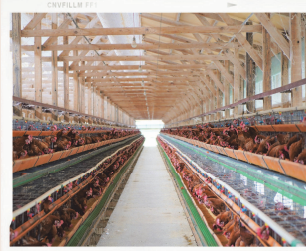


### 主な点検内容と点検結果



#### 気候危機への対策について

開放鶏舎では温度管理が難しく、夏場の平均温度が35℃を超えた2020年は、一晩で4,000羽のへい死により、一時1パック8個での供給となりました。ミスト設備では最大2℃の効果しかなく、30年以上前の市販のケージを使用しているため、鶏舎のリニューアルを検討中とのことでした。アニマルウェルフェアの観点から、平飼いたまごの実験取組みもすすめています。



坂戸農場の様子

20名で実施しました  
理事会主催

#### 環境への配慮について

- 床の洗浄剤について、前回のStepUp点検での指摘により、合成洗剤の使用を取りやめたことを確認しました。
- 鶏糞は100%堆肥化され、他生産者や近隣方に提供している事、またへい死した鶏は発酵堆肥化していることを確認しました。私たちの意見から、出荷できない卵の堆肥化も検討したいとの事でした。
- 鶏や従業員にとってワクモ(吸血するダニ)の発生は問題で、対策に苦慮しているとの事でした。市販のワクモ用殺虫剤の削減は難しく、使用する薬剤は都度、連合会と協議しながら導入していることを確認しました。



### 鶏卵10個パックを利用しましょう



生活クラブの鶏卵は、日本の気候風土にあうように改良された純国産鶏種の鶏卵です。遺伝子組換えや、収穫後農薬を使用しない穀物を使った配合飼料は、季節毎に配合を工夫していることを「飼養ステージ別給餌設計資料」を使い説明して頂きました。市販の鶏卵は外国鶏種のヒナを輸入し、輸入飼料を与えています。国際情勢や気候危機による食料の価格高騰を考えた時、国内自給を目指す消費材の価値を実感することができました。環境にも配慮した生産を行っている鶏卵をみんなで利用していきましょう。

### 容器の回収についてのお願い



汚れや異物混入がある容器は回収できません。  
中身を確認して返却してください。

#### 理事会報告

3月 役員推薦PJ中間2次答申▼監事会:期末監査通知書、監査活動報告・方針▼討議:理事会体制1次、▼報告承認:総代会議案書、仲間づくり計画、共同購入重点活動計画、SDGsブランディング・キックオフ集会・Vision講座・オリエンテーション計画、生活クラブステーション計画、るゝむら麻生オープン準備・活動スペース利用ルール、パートナーシップ推進計画、年末実行委員会総括・方針、エコプラスコーディネーター登録/交代・組織間連携、かわさき通常総代会運営、ユニオン通常総代会運営、機関会議開催方針・年間日程3次案、たんぼぼ発行計画、生活クラブエネルギー事業連合設立にむけて、生活クラブ神奈川SDGs宣言へのかわさき意見、平和と生活のつどい計画、えぼモニター・組合員モデル募集、三協運輸サービス業務委託締結、コロナ関連  
3月臨時討議:理事会体制2次▼報告承認:のぼりとリニューアル理事会対策、るゝむら麻生活動推進計画、かわさき通常総代会運営、たんぼぼ発行計画、地域たすけあいコーディネーター設置▼報告確認:ウクライナ被災者支援カンパ 他

4月: 討議:総代会議案書、決算予測、経営方針・予算案▼報告承認:理事会体制決定、春の仲間づくり計画、コモンス生活クラブステーション計画、のぼりとリニューアル理事会対策、エコシティかわさきフェス2022計画、るゝむら麻生活動スペース利用ルール2次、理事研修・ミーティング計画、居場所アソシエーション登録継続団体の承認、ACT講座開催計画・センター使用の便宜供与、個人情報保護推進活動方針、たんぼぼ発行計画  
4月臨時討議:総代会議案書、決算・剰余金処分案・予算▼報告承認:かわさき通常総代会運営、農あるまちづくり活動推進計画、かわさき居場所アソシエーション推進方針、平和と生活のつどい開催計画再提案、キララ賞推薦活動計画▼報告確認:のぼりとリニューアル理事会対策、CO2 監査報告 他

#### 組織報告

	組合員数	組合員数	世帯当たり利用高
	期首(4月)	3月末	3月末
班	763	719	33282
個配	7,783	8041	30,409
デポー	3,897	4070	15,818
合計	12,448	12830	25,941

#### 編集後記

色とりどりの花があちらこちらで咲く季節になると、何かやりたい衝動に駆られますが、なかなか実現していません。急がなくてもいいのかな。マイペースでも「暮らしをたのしむ」ことが沢山の仲間のおかげで出来ていることに感謝し幸せだなと思っています。平和を考える今、全ての人が不安なく過ごせる日が早く来て欲しいと願うばかりです。(たま)

私のまちのキラッと素敵な人 ✨



2015年キララ賞受賞  
川岸卓哉さん

川崎合同法律事務所、弁護士。NPO 法人「原発ゼロ市民共同かわさき 発電所」理事長。地域の憲法カフェ等で講師を務めるなど市民・働く人の生活に寄り添った活動を進めています。

地域で活躍する若者を応援するキララ賞。受賞者には副賞50万円を贈呈し、彼らの活動をサポートします！



3.11の東日本大震災で震災ボランティアに参加し、原発の怖さを体験しました。その後、弁護士になり、福島原発被害者の方々の救済するかという弁護団に入りました。2012年に川崎で脱原発集会を開き、再生可能エネルギーの研修のためにドイツにも行きました。ドイツでは原発反対運動と再生可能エネルギーをひろめる活動を市民が行っていて、その後、メルケル首相が脱原発を示しましたよね。その姿を目の当たりにしたことで、川崎でも再生可能エネルギーを作りたいと思ったんです。

1人では難しいことも、人が集まると形になる。

当時は再生可能エネルギーをつくと活動が面白いと思ってもらえ、学習会をするうちに仲間が増えてきました。集会で会ったマンションオーナーが屋上に太陽光パネルを設置させてくれるということで第1号機がスタート。ちょうどキララ賞を受賞した年です。生活クラブからも応援してもらえ、あつという間に賛同する仲間が増え、800万円が集まりました。現在は川崎市内に4つの市民発電所があります。自分たちが使うものは地域で作れ、利用するのが当たり前になってほしいですね。

毎年、9月頃に多摩川の二ヶ領せらぎ館そばでおひさまフェスを開催していますが、市民が作った再生可能エネルギーを使って音楽イベントや星空上映会、さまざまなイベントを行っています。ここには、再生可能エネルギーには関心なかった人も来ます。まずは知ること、今まで無関心だった人に気付きを作るのが狙いです！

かわさき市民発電所の電気は生活クラブ電気エナジーに売電しています。川岸さん、ありがとうございました！（取材：杉本）

2022年度活動キックオフ集会

「弱さを生かせる社会をつくる」

講師：澤田 智洋氏  
コピーライター  
世界ゆるスポーツ協会代表理事



3月31日(木)  
参加人数：45人  
・オンライン：34人  
・高津センター：12人

マイノリティを社会とのミスマッチが生じている全ての人と捉え、視覚障がい者・お爺ちゃん・自分と、具体例を上げて、澤田さんがこれまで手がけてこられたマイノリティデザインについてお話を伺いました。タイプライターもストローも、ミスマッチの気づきから生まれ今おおぜいの人が普通に使っています。社会とのミスマッチを当事者の困りごとに止めず、社会のルールや仕組みの課題として、ミスマッチの有無に関わらずみんなが使える具体的な解決策に落とし込む発想に、目から鱗の連続でした。

澤田さんがデザインの際に大切にしているのが、様々なマイノリティ当事者との「対話」です。人ひとりの持つ情報は宇宙のように膨大で、今見えているのは1側面にすぎず、インターネットの情報検索では得られない新たな気づきが対話の都度あるのだそう。互いの多様性×多面性を発見しあう対話の大切さを改めて実感する機会となりました。2022年度、かわさき生活クラブでは、SDGsマルシェと題して、川崎市内各地で、おおぜいの方と対話できる場を沢山作っていきます。色々な方との対話を通じて、自分だけでは気付かなかったような、新たな一面を互いに発見しあえることを一緒に楽しむ一年をつくっていきましょう！（野村）



るーむら麻生  
オープニングセレモニー 4月17日(日)



ついにオープン  
しました！



川崎副市長、麻生区長、町会長をはじめ、多数のワーカーズ理事や組織運営委員長、これまで携わって下さった関係者の方々を迎え開催しました。来賓の方々の心温まる祝辞の中、特に売り主を代表した島貴様の言葉には『るーむら麻生』のネーミングの意味が重なり、感涙にむせぶ場面もあり印象的でした。生活リハビリクラブ麻生が地域で参加型福祉を実践し必要なものを自分たちでつくってきた34年の歴史と、これからのるーむら麻生の活動テーマ「たすけて」と言えるまち「たすけて」と言えないところに気づけるまちづくり」を、みんなで盛り上げていこうという、和やかな中にも感動的な雰囲気の中、盛況のうちに閉会しました。（小林）



多くの方々がご参加下さりました



テープカットの瞬間

るーむら麻生のオープニングセレモニーでは、部活動の紹介として、コーヒーとカステラ、クッキーのサービスが好評でした。



# エコシティかわさきフェス2022



## ワクワク体験ワークショップ

申し込み不要

6/4 土 ~ 5 日 10:30~15:00

会場：eM PARK：エム・パーク 川崎市高津区久本3-14

海洋プラスチックを使った  
アクセサリーづくり

端材も使って  
創作昆虫ムシボット



その他にも  
楽しい企画が  
盛り沢山!

- ・みつろうラップ作り
- ・スタンプラリー
- ・ワークショップ展示
- ・キッチンカー
- ・水素カーMIRAI もくるよ!

6/5(日)の世界環境デーに合わせて、溝ノ口駅徒歩5分の場所をメイン会場に開催します。

体験型ブースを楽しむもよし、トークゲストの話を聞くもよし、みんなで一緒に楽しみながら環境について知ったり考えたりできる2日間です!

## 環境活動トークイベント

申込5/27(金)〆切・託児なし

6/5 日 会場：溝ノ口劇場 (Zoom併用)

スペシャルゲスト

10:30~12:00 露木志奈さん(2022キララ賞受賞者)

13:00~14:30 谷口たかひささん(環境活動家)



QRコードから  
申込みできます

市制記念日、特別企画!



生産者の顔が見たい  
作る人の声が聴きたい

## 山形から庄内遊YOU米の 生産者がやってくる!



## 生産者と語ろう!



## 庄内遊YOU米生産者交流会

会場：高津センター3F 大会議室

7/1 金 13:30~15:30

市制記念日

※リアル開催のみ  
※12時~13時は自由集合で、「自分で作るおにぎりタイム」などを検討します。  
実施の有無は申込者に追って連絡します。

申込6/17(金)〆切・

1歳~託児あり

※エコロ共済加入者は託児料無料



QRコードから  
申込みできます

山形県の遊佐では、SDGsが注目される以前から、飼料用米や地域循環型農業、電気の自給を生活クラブとすすめ、地域課題の解決につなげています。国内自給が見直されていますが、お米の消費は減少し、遊佐の令和4年度の作付の転作率は43%です。米生産の意欲の低下が危惧される現状ですが、遊佐ではどうでしょう?産地から、生産者がやってくる、米作りへの想い、こだわりを話してくれます。お子さんと一緒に参加も歓迎!毎日食べるお米がどのように作られているのか、学びませんか!お子さんからも、生産者に直接質問ができますよ!

キリトリ

## たんぽぽインフォメーション申込票

高津センター：かわさき生活クラブ理事会事務局行

矢向センター：かわさき生活クラブ担当行

エコシティかわさきフェス 6/5環境活動トークイベント

(〆切5/27) 上記QRコードかFAX・メールにて申し込みを

( ) 会場参加・( ) zoom参加

庄内遊YOU米生産者交流会 (〆切6/17)

7/1 に参加

7/2 に参加

( ) 会場参加・( ) zoom参加

名前 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

コモンズ・デポ名前 \_\_\_\_\_

mail \_\_\_\_\_

託児希望者・子どもの名前 \_\_\_\_\_ ( 歳)

●託児ありの企画は、高津センターで参加する方のみ可能です。託児ルールは後ほどお送りします。

かわさき生活クラブ生協高津センター宮前区宮崎2丁目1-1

FAX:044-852-0680・メール：Kawasaki.seikatsuclub@gmail.com